

管理会計論
問題集③

第8章 直接原価計算

練習問題 8-1

直接原価計算総論

Check! **1st Stage!**

答案用紙

①		②		③	
④		⑤			

練習問題 8-2

全部 vs 直接 1

Check! **1st Stage!**

答案用紙

(1) 全部原価計算による月次損益計算書

	<u>月次損益計算書</u>	(単位:円)
I 売上高		()
II 売上原価		
1 月初製品棚卸高	()	
2 当月製品製造原価	()	
合計	()	
3 月末製品棚卸高	()	()
売上総利益		()
III 販売費および一般管理費		()
営業利益		()

(2) 直接原価計算による月次損益計算書

	<u>月次損益計算書</u>	(単位:円)
I 売上高		()
II 変動売上原価		
1 月初製品棚卸高	()	
2 当月製品製造原価	()	
合計	()	
3 月末製品棚卸高	()	()
変動製造マージン		()
III 変動販売費		()
貢献利益		()
IV 固定費		
1 固定製造間接費	()	
2 固定販売費	()	
3 一般管理費	()	()
営業利益		()

練習問題 8-3

全部 vs 直接 2

Check!

1st Stage!

答案用紙

問1

損益計算書（直接原価計算）				
	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期
売上高	_____	_____	_____	_____
変動費	_____	_____	_____	_____
貢献利益	_____	_____	_____	_____
固定費	_____	_____	_____	_____
営業利益	_____	_____	_____	_____

(単位：円)

問2

損益計算書（全部原価計算）				
	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期
売上高	_____	_____	_____	_____
売上原価	_____	_____	_____	_____
製品原価	_____	_____	_____	_____
操業度差異	_____	_____	_____	_____
売上総利益	_____	_____	_____	_____
販売管理費	_____	_____	_____	_____
営業利益	_____	_____	_____	_____

(単位：円)

答案用紙

(1) 直接原価計算による損益計算書

損 益 計 算 書

売 上 高		()
変動売上原価				
期首製品棚卸高	()	
当期製品製造原価	()	
合 計	()	
期末製品棚卸高	()	(
変動製造マージン))
変動販売費		()
貢献利益		()
固 定 費				
加 工 費	()	
販 売 費	()	
一 般 管 理 費	()	(
営 業 利 益))

(2) 固定費調整

直接原価計算の営業利益			()
加算項目： 期末仕掛品固定加工費		()	
期末製品固定加工費	()	(
減算項目： 期首仕掛品固定加工費		()	
期首製品固定加工費	()	(
全部原価計算の営業利益))

練習問題 8-5

固定費調整 2

Check!

1st Stage!

答案用紙

問1 直接実際原価計算の損益計算書 (単位: 円)

売 上 高		()
変動売上原価		
期首製品棚卸高	()	
当期製品製造原価	()	
合 計	()	
期末製品棚卸高	()	()
変動製造マージン		()
変動販売費		()
貢 献 利 益		()
固 定 費		
加 工 費	()	
販 売 費	()	
一 般 管 理 費	()	()
営 業 利 益		()

問2 全部実際原価計算の損益計算書 (単位: 円)

売 上 高		()
売上原価		
期首製品棚卸高	()	
当期製品製造原価	()	
合 計	()	
期末製品棚卸高	()	()
売上総利益		()
販売費及び一般管理費		
販 売 費	()	
一 般 管 理 費	()	()
営 業 利 益		()

問3

直接原価計算による営業利益	()円
期末棚卸資産に含まれる固定加工費	()円
期首棚卸資産に含まれる固定加工費	()円
全部原価計算による営業利益	()円

練習問題 8-6

固定費調整 3

Check!

1st Stage!

答案用紙

問1 () 円

問2 () 円

問3 (1) () 円 (2) () 円

練習問題 8-7

直接標準原価計算 1

Check!

1st Stage!

答案用紙

問1 全部標準原価計算の場合

実績損益計算書

(単位：円)

I 売上高

II 売上原価

標準製造原価

原価差額

売上総利益

III 販売費・一般管理費

営業利益

問2 直接標準原価計算の場合

実績損益計算書

(単位：円)

I 売上高

II 標準変動売上原価

標準変動製造マージン

III 標準変動販売費

標準貢献利益

IV 原価差額

実際貢献利益

V 固定費

営業利益

練習問題 8-8

直接標準原価計算 2

Check! **2nd Stage!**

答案用紙

損益計算書 (全部標準原価計算方式)

(単位：円)

I 売上高	()
II 標準売上原価	()
標準売上総利益	()
III 原価差異		
1. 材料価格差異	()
2. 材料数量差異	()
3. 賃率差異	()
4. 作業時間差異	()
5. 予算差異	()
6. 能率差異	()
7. 操業度差異	()
実際売上総利益	()
IV 販売費及び一般管理費	()
営業利益	()

損益計算書 (直接標準原価計算方式)

(単位：円)

I	売上高	()	
II	標準変動売上原価	()	
	<input type="text"/>	()	
III	標準変動販売費	()	
	<input type="text"/>	()	
IV	変動費差異		
1.	材料価格差異	()	
2.	材料数量差異	()	
3.	賃率差異	()	
4.	作業時間差異	()	
5.	予算差異	()	
6.	能率差異	()	
7.	販売費差異	()	()
	実際貢献利益		()
V	固定費		
1.	固定製造間接費	()	
2.	固定販売費及び一般管理費	()	()
	直接原価計算による営業利益		()
	固定費調整額		()
	全部原価計算による営業利益		()

* 内には適切な語句、() 内には金額を記入しなさい。

* 不利な差異の場合には金額の前に△をつけなさい。

練習問題 8-9

セグメント別損益計算書

Check! 1st Stage!

答案用紙

問1

(A) 純利益法の損益計算書				(単位:千円)
	X	Y	Z	合計
売上高	()	()	()	()
売上原価	()	()	()	()
売上総利益	()	()	()	()
広告及び販売促進費	()	()	()	()
運送費	()	()	()	()
一般管理費	()	()	()	()
営業利益	()	()	()	()

(B) 貢献利益法の損益計算書				(単位:千円)
	X	Y	Z	合計
売上高	()	()	()	()
変動売上原価	()	()	()	()
変動販売費	()	()	()	()
貢献利益	()	()	()	()
個別固定費	()	()	()	()
製品貢献利益	()	()	()	()
共通固定費				()
営業利益				()

問2 () 製品、() 製品、() 製品の順に収益性が高い。

問3 () 製品、() 製品、() 製品の順に収益性が高い。

第9章 短期利益計画のための管理会計

練習問題 9-1

固定分解 1

Check! **1st Stage!**

答案用紙

(1)	円/時間
(2)	円

練習問題 9-2 固定分解 2

Check! **2nd Stage!**

答案用紙 (単位: 円)

問1

$$Y = \quad + \quad X$$

問2

$$Y = \quad + \quad X$$

練習問題 9-3

CVP分析 1

Check! **1st Stage!**

答案用紙

- | | |
|-----------------------------|-----------------------------|
| 問1 (個) | 問2 (円) |
| 問3 (円) | 問4 (円) |
| 問5 (%) | 問6 (%) |
| 問7 () | 問8 (円) |

答案用紙

	<u>損益分岐点売上高 (円)</u>	<u>安全余裕率 (%)</u>
問1	()	()
問2	()	()
問3	()	()
問4	()	()

練習問題 9-5

CVP分析 3

Check! **2nd Stage!**

答案用紙

問1 2006年度におけるA、B両製品の損益分岐点の販売量=A()個, B()個

問2 2007年度の税引後総資本経常利益率18%の目標を達成する

(a) 税引前年間目標経常利益額=()円

(b) Aの年間目標販売量=()個

Bの年間目標販売量=()個

答案用紙

問1

損益分岐点売上高

 円

問2

目標売上利益率達成売上高

 円

問3

目標資本利益率達成売上高

 円

問4

必要な費用削減額

 円

問5

予測される売上高が

 円

未満のときは

を残し、

 円

超のときは

を残すべきである。

練習問題 9-7

CVP分析 5

Check!

1st Stage!

答案用紙

問1	損益分岐点売上高	円	甲の販売数量	個
			乙の販売数量	個
問2	損益分岐点売上高	円	甲の販売数量	個
			乙の販売数量	個
問3	損益分岐点売上高	円	甲の販売数量	個
			乙の販売数量	個

練習問題 9-8

CVP分析 6

Check!

2nd Stage!

答案用紙

損益分岐点販売量

個

損益分岐点比率

%

練習問題 9-9

CVPC分析

Check! **2nd Stage!**

答案用紙

問1 (円)

問2 (円)

問3 (円)

練習問題 9-10

最適セールス・ミックス

Check!

1st Stage!

答案用紙

問1

甲 (個)
乙 (個)
営業利益 (円)

問2

甲 (個)
乙 (個)
営業利益 (円)

練習問題 9-11

価格決定

Check! **2nd Stage!**

答案用紙

問1 (円)

問2 (円)

問3 (円)

問4 (.5 円)

問5 (円)

第10章 予算管理・責任会計

練習問題 10-1

予算実績差異分析 1

Check! **2nd Stage!**

答案用紙

問 1

貢献利益差異	(円)	(差異)
├ 売上高差異	(円)	(差異)
│ └ 販売価格差異	(円)	(差異)
│ └ 販売数量差異	(円)	(差異)
└ 変動費差異	(円)	(差異)
│ └ 変動費単価差異	(円)	(差異)
│ └ 変動費数量差異	(円)	(差異)

問 2

貢献利益差異	(円)	(差異)
├ 販売価格差異	(円)	(差異)
├ 販売数量差異	(円)	(差異)
└ 変動費差異	(円)	(差異)

答案用紙

問1

(単位：円)

	A	B
販売価格差異	()	()
売上品構成差異	()	()
売上品数量差異	()	()
変動費単価差異	()	()
貢献利益差異	()	()

問2

(単位：円)

	A	B
売上品構成差異	()	()
売上品数量差異	()	()

練習問題 10-3

予算実績差異分析 3

Check! **1st Stage!**

答案用紙

問1 販売量差異を総額（グロス）により把握する方法（単位：円）

予算営業利益		2,800,000
1. 販売価格差異	()		
2. 販売量差異			
(1) 市場占拠率差異	()		
(2) 市場総需要量差異	()	()	
計：売上高差異		()	()
3. 変動売上原価数量差異		()	()
4. 変動販売費差異			
(1) 単価差異	()		
(2) 数量差異	()	()	()
5. 固定費差異		()	()
実際営業利益		<u><u>2,978,080</u></u>

問2 販売量差異を純額（ネット）により把握する方法（単位：円）

予算営業利益		2,800,000
1. 販売価格差異	()		
2. 販売量差異			
(1) 市場占拠率差異	()		
(2) 市場総需要量差異	()	()	
3. 変動販売費差異	()	()	
計：貢献利益差異		()	()
4. 固定費差異		()	()
実際営業利益		<u><u>2,978,080</u></u>

答案用紙

問1

	製品 A	製品 B
予算営業利益	4,600,000 円	3,800,000 円
販売価格差異	円	円
販売数量差異	円	円
変動売上原価単価差異	円	円
変動販売費単価差異	円	円
固定費差異	円	円
実際営業利益	6,080,000 円	3,072,000 円

問2

	製品 A	製品 B
売上品数量差異	円	円
売上品構成差異	円	円
合計	円	円

練習問題 10-5

予算実績差異分析 5

Check! **2nd Stage!**

答案用紙

(注) 計算した各種差異には、プラスまたはマイナスの記号をつけなさい。

		<u>大阪営業所差異分析表</u>	(単位：万円)
(1) 予算営業利益		()
(2) 売上価格差異	()	
(3) 売上数量差異			
① 市場占拠率差異		()	
② 市場総需要量差異		()	
売上数量差異計	<u>()</u>	
(4) 売上高差異 [(2) + (3)]	()	
(5) 標準売上原価数量差異	<u>()</u>	
(6) 標準売上総利益差異 [(4) + (5)]		()
(7) 変動販売費予算差異	()	
(8) 変動販売費数量差異	()	
(9) 固定販売費予算差異	<u>()</u>	
(10) 販売費差異合計 [(7) + (8) + (9)]		<u>()</u>
(11) 合計：実績営業利益 [(1) + (6) + (10)]		<u><u>()</u></u>

答案用紙

(注) 下記の財務諸表における () 内に計算した数値を記入し、予定損益計算書と予定貸借対照表を完成しなさい。

1. X1年 予定損益計算書 (単位:円)

	7月	8月
売上高	()	()
変動売上原価	()	()
変動製造マージン	()	()
変動販売費	()	()
貢献利益	()	()
固定費		
製造	()	()
販売・一般管理	()	()
固定費計	()	()
営業利益	()	()
支払利息	()	()
経常利益	()	()

2. X1 年 予定貸借対照表 (単位:円)

	7 月末	8 月末
流動資産		
現金	()	()
売掛金	()	()
製品	()	()
原料	()	()
流動資産計	()	()
固定資産		
土地	()	()
建物・設備	()	()
固定資産計	()	()
資産合計	()	()
流動負債		
買掛金	()	()
借入金	()	()
流動負債計	()	()
固定負債	()	()
純資産		
資本金	()	()
資本剰余金	()	()
利益剰余金	()	()
純資産計	()	()
負債・純資産合計	()	()

第11章 グループ経営と分権組織の管理会計

練習問題 11-1

事業部・事業部長の業績評価 1

Check! **1st Stage!**

答案用紙

問1

	甲 (K)	乙 (G)
① ROI (%)		
② RI (円)		

問2

	甲 (K)	乙 (G)
① ROI (%)		
② RI (円)		

練習問題 11-2 事業部・事業部長の業績評価 2

Check! **2nd Stage!**

答案用紙

問1 (単位：千円)

事業部	A	B	C	合計
売上高	2,400,000	1,600,000	2,700,000	6,700,000
変動売上原価	()	()	()	()
変動製造マージン	()	()	()	()
変動販売費	()	()	()	()
貢献利益	()	()	()	()
<input type="text"/>				
製造固定費	()	()	()	()
販売費	()	()	()	()
<input type="text"/>	()	()	()	()
<input type="text"/>				
製造固定費	()	()	()	()
販売費	()	()	()	()
セグメントマージン	()	()	()	()
<input type="text"/>				
一般管理費				()
営業利益				()

問2

C事業部の () はA事業部と比べて () 千円 () から、C事業部長の発言は { 正しい ・ 誤りである }。

問3

	1位	2位	3位
①	(事業部長) 千円	(事業部長) 千円	(事業部長) 千円
②	(事業部長) %	(事業部長) %	(事業部長) %
③	(事業部長) 千円	(事業部長) 千円	(事業部長) 千円

問4

- ① 管理可能利益額が、()千円()から採用 { する ・ しない }。
- ② 管理可能投資利益率が、()% ()から採用 { する ・ しない }。
- ③ 管理可能残余利益額が、()千円()から採用 { する ・ しない }。

問5

本投資案を採用することで全社的な利益は()千円(*) ()から、A事業部長の判断は { 正しい ・ 誤りである }。 (*) 資本コストも考慮すること。

練習問題 11-3

内部振替価格

Check!

1st Stage!

答案用紙

①		円
②		円
③		円
④		円
⑤		円
⑥		円
⑦		円
⑧		円

練習問題 11-4

事業部制

Check! **2nd Stage!**

答案用紙

問1 (a) = ()% (b) = ()% (c) = ()千円
 (d) = ()千円 (e) = ()円/個

問2

	事業部別損益計算書 (単位：千円)	
	甲事業部	乙事業部
売上高		
外部への売上高	()	()
乙事業部への振替高	() ()	
管理可能変動費		
甲事業部からの振替高	—	()
標準変動製造原価	()	()
標準変動販売費	()	()
貢献利益	()	()
管理可能個別固定費	()	()
管理可能営業利益	()	()

問3 社長が要求するデータと意思決定

	投資前	X機械採用案	Y機械採用案
管理可能営業利益	4,800 千円	千円	千円
ROI	15 %	%	%
RI	960 千円	千円	千円

(意思決定)

(X機械 、 Y機械) を採用すべきである。

(注) 上記データの () には計算した数値を記入し、意思決定では、X機械とY機械のうち不要な文字を——で消しなさい。なお、利益率の計算で%未満の端数が生じる場合は、%未満第2位を四捨五入して答えなさい。

練習問題 11-5

経済付加価値

Check!

1st Stage!

答案用紙

総資産利益率

%

経済付加価値

万円

練習問題 11-6

企業価値評価 1

Check! **2nd Stage!**

答案用紙

株 主 価 値

百万円

練習問題 11-7

企業価値評価 2

Check! **2nd Stage!**

答案用紙

第12章 意思決定会計

練習問題 12-1

自製か購入かの意思決定 1

Check! **1st Stage!**

答案用紙

問1

乙部品を自製すれば、購入するよりも原価が()円{ 高くなる。 ・ 低くなる。 }
したがって、乙部品は { 購入すべきである。 ・ 自製すべきである。 }

(注) { }内は、不要なものを で消しなさい。

問2

年間 () 個以上ならば、自製する方が有利である。

練習問題 12-2

自製か購入かの意思決定 2

Check!

1st Stage!

答案用紙

問1

問2

練習問題 12-3

自製か購入かの意思決定 3

Check! **2nd Stage!**

答案用紙

問1 () する方が () するよりも年間で () 円有利である。

問2 () する方が () するよりも年間で () 円有利である。

問3 () の方が () よりも年間で () 円有利である。

答案用紙

(注) 下記の () 内に、該当する文字又は数字を記入し、高い、低い又は不利、有利のいずれか不要なものを二重線で消しなさい。

問1 A案の方が、B案よりも原価が () 万円 $\left\{ \begin{array}{l} \text{高い} \\ \text{低い} \end{array} \right.$ ので、A案の方が、
 $\left\{ \begin{array}{l} \text{不利} \\ \text{有利} \end{array} \right.$ である。

問2 部品Xの年間必要量が () 個以上ならば、 $\left\{ \begin{array}{l} \text{A案} \\ \text{B案} \end{array} \right.$ の方が有利である。

問3 D案の方が、C案よりも原価が () 万円 $\left\{ \begin{array}{l} \text{高い} \\ \text{低い} \end{array} \right.$ ので、D案の方が、
 $\left\{ \begin{array}{l} \text{不利} \\ \text{有利} \end{array} \right.$ である。

練習問題 12-5

受注可否の意思決定 1

Check!

1st Stage!

答案用紙

注文を引き受ければ利益が () 円 { 増加する。 ・ 減少する。 }

したがって、注文を { 引き受けるべきである。 ・ 断るべきである。 }

(注) { }内は、不要なものを——で消しなさい。

練習問題 12-6

受注可否の意思決定 2

Check!

2nd Stage!

答案用紙

練習問題 12-7

追加加工の意思決定

Check! **1st Stage!**

答案用紙

追加加工を行えば利益が () 円 { 増加 ・ 減少 } するので、
追加加工を { すべきである。 ・ すべきでない。 }

(注) { }内は、不要なものを——で消しなさい。

練習問題 12-8

セグメント存続可否の意思決定

Check!

1st Stage!

答案用紙

問1

問2 操業中止点売上高 () 千円

練習問題 12-9

経済的発注量

Check! **1st Stage!**

答案用紙

経済的発注量 (EOQ) ()kg

年間在庫関連費用 ()円

練習問題 12-10 資本コストの算定

Check! **1st Stage!**

答案用紙

税引後加重平均資本コスト率	%
---------------	---

練習問題 12-11

投資案の評価方法

Check! **1st Stage!**

答案用紙

	X	Y	結論 (Xor Y)
(1)	万円	万円	
(2)	%	%	
(3)	%	%	
(4)	年	年	
(5)	年	年	
(6)	%	%	
(7)	%	%	

答案用紙

問1

正味現在価値が（ 万円）であるから、採用すべきで（ ）。

問2

正味現在価値が（ 万円）であるから、採用すべきで（ ）。

練習問題 12-13

新規投資 2

Check!



1st Stage!

答案用紙

問1 甲設備 ()個 乙設備 ()個

問2 製品Zの年間の製造・販売量が ()個以上になれば、甲設備の方が有利となる。

答案用紙

問1

現在時点	第1年度	第2年度	第3年度
万円	万円	万円	万円

問2

現在時点	第1年度	第2年度	第3年度
万円	万円	万円	万円

問3

() 設備の方が () 万円) 有利なので、() 設備を導入すべきである。

問4

() 設備の方が () % 有利なので、() 設備を導入すべきである。

練習問題 12-15 反復投資

Check! **2nd Stage!**

答案用紙

問1

C機械案の正味現在価値 () 万円

D機械案の正味現在価値 () 万円

() 案の方が () 万円有利なので、() 案を選択すべきである。

問2

D機械案の方が有利となる年間稼働現金支出費用は、() 万円以下である。

答案用紙

問1		現在時点	第1年度	第2年度	第3年度
	旧機械設備	万円	万円	万円	万円
	新機械設備	万円	万円	万円	万円

問2		現在時点	第1年度	第2年度	第3年度
	旧機械設備	万円	万円	万円	万円
	新機械設備	万円	万円	万円	万円

問3		現在時点	第1年度	第2年度	第3年度
	差 額	万円	万円	万円	万円

問4

練習問題 12-17

取替投資 2

Check! **2nd Stage!**

答案用紙

問1

	現在時点	第1年度	第2年度	第3年度
A設備	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)
B設備	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)
B - A	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)

問2

練習問題 12-18

正味運転資本

Check!

2nd Stage!

答案用紙

問1 正味運転資本の投資額 ([] 万円)

問2 キャッシュ・フローの合計額 ([] 万円)

問3 正味運転資本の累積投資額の回収額 ([] 万円)

問4 正味現在価値 ([] 円)

よって、正味現在価値が $\left\{ \begin{array}{l} \text{プラス} \\ \text{マイナス} \end{array} \right\}$ であるため、新設備を購入すべきで $\left\{ \begin{array}{l} \text{ない。} \\ \text{ある。} \end{array} \right\}$

(注) [] 内には、キャッシュ・インフローなら+、キャッシュ・アウトフローなら-の記号を付し、{ } 内の不要な文字は二重線で消しなさい。

第13章 戦略的コスト・マネジメント

練習問題 13-1 活動基準原価計算 1

Check! **1st Stage!**

答案用紙

円/個

答案用紙

問1

①		②	
---	--	---	--

問2

①		②		③	
④		⑤			

第14章 財務情報分析

練習問題 14-1 財務情報分析 1

Check! **1st Stage!**

答案用紙

練習問題 14-2

財務情報分析 2

Check! **1st Stage!**

答案用紙

練習問題 14-3

財務情報分析 3

Check! **1st Stage!**

答案用紙